

明日への祈り

Vo1.5

東日本大震災から5年。
震災を語り継ぐ活動をしている Vivo²による明日への活力となるような
心あたたまる詩の朗読と音楽のひとときをお送りします。

出演

朗読 : 長久保 明美
歌 : 岩城 美和 南條 みどり
フルート : 千葉 展子
ピアノ : 高橋 侑子 船山 育恵

特別出演

永野 寛子 (東京都在住ジャズシンガー)
「伝えていこう」プロジェクト代表

曲目

アヴェ マリア (マスカーニ)
今日もひとつ (なかにしあかね)
EARTH (村松崇継)
ベルガマスク組曲より「月の光」(ドビュッシー)
伝えていこう (東日本大震災支援ソング) 他



2016年4月2日(土)

午後1時開演 (開場12時45分)

会場 太白区文化センター 地下1階 展示ホール

(地下鉄南北線長町駅 南1出口)

入場無料ですが、会場に募金箱を設置し、全額みやぎびっきの会「びっきこども基金」に寄付致します。

東日本大震災で被災した東北3県(岩手県・宮城県・福島県)の子どもたちの支援のために使われます。

主催 : Vivo² (ヴィーヴォヴィーヴォ)

お問合せ : 090-5593-7381 (高橋)

協力 : 一般社団法人みやぎびっきの会

後援 :  河北新報社  TBC東北放送  仙台放送  ミヤギテレビ  KHB東日本放送

朝日新聞仙台総局 ・ 読売新聞東北総局 ・ 毎日新聞社仙台支局 ・ 産経新聞社東北総局

 IJIMたいはく株式会社

明日への祈り Vol.5 について

「明日への祈り」は、2011年3月11日の東日本大震災後「こころ温まるひとときを」と、長久保明美（朗読）と岩城美和（ソプラノ・Vivo²代表）の二人により始まり、その後多くのアーティストのご協力を頂き、朗読と音楽による「明日への祈り」を続けてきました。

今回は、高橋侑子さん（作曲・ピアノ）、船山育恵さん（ピアノ）、南條みどりさん（ソプラノ）、千葉展子さん（フルート）に加え、復興支援ソングのご縁で知り合った東京在住のジャズシンガーで『伝えていこう』プロジェクト代表、永野寛子さんをお迎えし開催することとなりました。



皆様からお預かりした寄付金は
びっきども基金を通じて
子どもたちの支援に使われています。
継続的なご支援をお願い致します。

みやぎ びっきの会とは

「びっき」とは、宮城弁で「カエル」のことです。
ふるさとに「帰る」、恩を「返す」、元の姿に「還る」・・・地元のオタマジャクシたちを育てようといった思いを込めて「ふるさとの恩返しをしたい！」と宮城県ゆかりのアーティスト達で「みやぎびっきの会」をつくりました。みやぎびっきの会は「Dream Chain」というチャリティ・コンサートを、2005年から宮城県内で開催しています。ここで得た収益金は、宮城県内の小・中学校の吹奏楽器リペア（修理代）として支援してまいりました。

2011年3月11日、東北、北関東を襲った東日本大震災を機に、我々の出来ること、すべきことは何かメンバーで様々な協議を重ねた結果、やはり、子どもたちの力になることが、びっきの会の使命ではないかと考えました。住む家や生活の基盤はもちろんのこと、父親、母親、一家の働き手を失ってしまった子どもたちが夢をあきらめることのないように、一時的にではなく、長期的に援助していくべく「びっきども基金」を設立いたしました。「びっきども基金」は、音楽を通じて被災地に元気を届け、子どもたちの夢を応援してまいります。

みやぎびっきの会の被災地への支援活動はホームページをご覧ください。

<ホームページ><http://bikkifund.net/>